

# 「わたしは、ダニエル・ブレイク」監督最新作



第72回  
カンヌ国際映画祭  
コンペティション部門出品



第67回  
サンセバスチャン国際映画祭  
Perlak部門出品



第44回  
トロント国際映画祭  
出品

(日時) 3月25日(土)  
13:00~(開場12:30)  
上映時間100分(字幕スーパー)

(会場) 山口県立図書館  
レクチャールーム

(定員) 先着140名 (料金) 無料

(申込み) QRコードより、又は  
電話にてお申込みください。



☎083-902-2266

※電話受付時間は平日の午前10時~16時です  
山口県ユニセフ協会

# 家族を 想うとき

Sorry We Missed You

毎日、抱きしめて。



いったい何と闘えば、家族を幸せにできるの?  
名匠ケン・ローチ監督が再び、立ち上がる  
美しく力強い家族の絆

Directed by Ken Loach  
Screenplay by Paul Laverty

Kris Hitchen Debbie Honeywood Rhys Stone Katie Proctor

Sixteen Films, Why Not Productions, Wild Bunch, BFI, BBC Films, Les Films du Fleuve, France 2 Cinéma, Canal +, France Télévisions, Le Pacte, Cinéart, Ciné+, VOO and Be tv  
Production Designer Fergus Clegg Photography Robbie Ryan Recorderist Ray Beckett Sound Editor Kevin Brazier Casting Kahleen Crawford Costume Designer Joanne Slater Assistant Director David Gilchrist Line Producer Eimhear McMahon  
Editor Jonathan Morris Music George Fenton Executive Producers Pascal Caucheteux, Grégoire Sorlat, Vincent Maraval Screenplay Paul Laverty Producer Rebecca O'Brien Director Ken Loach

Sixteen FILMS WHY NOT PRODUCTIONS wildbunch Les Films du Fleuve cinéart CANAL+ france2cinéma Le Pacte cinéart CINE+ VOO BFI

© Sixteen SWMY Limited, Why Not Productions, Les Films du Fleuve, British Broadcasting Corporation France 2 Cinéma and The British Film Institute 2019

監督:ケン・ローチ 脚本:ポール・ラヴァティ 出演:クリス・ヒッチン、デビー・ハニーウッド、リス・ストーン、ケイティ・プロクター

2019年 / イギリス・フランス・ベルギー / 英語 / 100分 / アメリカンビスタ / カラー / 5.1ch / 原題:Sorry We Missed You / 日本語字幕:石田泰子 提供:ハップ、ロングライド 配給:ロングライド

longride.jp/kazoku/

photo: Joss Barratt, Sixteen Films 2019

# 今を生きる私たちを吹き飛ばそうとする嵐に、 名匠ケン・ローチ監督が正面から立ち向かう

気高く力強い絆を描く感動作

それでも負けない

家族を守るはずの仕事が、家族を引き裂いてゆく

2016年、カンヌ国際映画祭でパルムドールに輝き、日本でも大ヒットを記録した『わたしは、ダニエル・ブレイク』。この傑作を最後にと一度は表舞台から降りたケン・ローチ監督。名匠が引退表明を撤回して本作で描きたかったのは、グローバル経済が加速している〈今〉、世界のあちこちで起きている〈働き方問題〉と、急激な時代の変化に翻弄される〈現代家族の姿〉だ。

父のリックは、マイホーム購入の夢をかなえるために、フランチャイズの宅配ドライバーとして独立。母のアビーは、パートタイムの介護福祉士として、時間外まで1日中働いている。家族を幸せにするはずの仕事が、家族との時間を奪っていき、高校生の長男セブと

小学生の娘のライザ・ジェーンは寂しい想いを募らせてゆく。そんななか、リックがある事件に巻き込まれてしまう――。

個人事業主とは名ばかりで、理不尽なシステムによる過酷な労働条件に振り回されながら、家族のために働き続ける父。そんな父を少しでも支えようと互いを思いやり懸命に生き抜く母と子供たち。日本でも日々取り上げられている労働問題と重なり、観る者は現代社会が失いつつある家族の美しくも力強い絆に、激しく胸を揺さぶられるだろう。83歳を迎えた映画界の至宝が命を燃やして贈る、未来を生き抜くためのメッセージをあなたに――。



監督:ケン・ローチ 脚本:ポール・ラヴァティ 出演:クリス・ヒッチェン、デビー・ハニーウッド、リス・ストーン、ケイティ・ブロクター  
2019年/イギリス・フランス・ベルギー/英語/100分/アメリカンビスタ/カラー/5.1ch/原題:Sorry We Missed You/日本語字幕:石田泰子  
提供:ハップ、ロングライド 配給:ロングライド longride.jp/kazoku/

主催 山口県ユニセフ協会 山口市後河原210番地  
後援 山口県教育委員会

unicef   
for every child